

園内樹木薬剤散布業務及び土中害虫駆除業務委託仕様書

目 的：害虫の駆除及び発生の未然防止、病気による開花不良の防止

契約期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日

業務内容：園内樹木や指定する場所への薬剤散布等の業務、
及びそれに付随する園内樹木の維持管理に係る業務

対象区域：星塚敬愛園内（詳細場所は別途資料参照）

- ・ 薬剤散布作業は5回（5月、7月、9月、1月、3月）実施する。
薬剤散布の場所・分量・薬剤の種類・実施月は委託者（以下「甲」という）の指示に従い、変更する場合は甲の許可を得ることと。
- ・ 作業時間は8時30分～17時15分までの間とする。
但し、特段の事情がある場合、受託者（以下「乙」という）は甲に作業時間の変更を申し出ることとし、協議を行う。
- ・ 作業に必要な機材・薬剤等は全て乙が用意すること。
- ・ 具体的な作業日程は甲乙両者協議の上決定する。日取り、所要日数は事前に（原則作業開始の10日前）申告すること。ただし、天候等の関係で日程変更の必要が生じた場合はその都度対応する。
また、作業日の作業開始前に甲に申し出ること。
- ・ 職員等の従事する近辺で薬剤散布を行う際は、乙は甲に対し作業前に使用する薬剤等を説明し許可を得ること。
- ・ 乙は日毎に作業日報を作成し、一連の作業終了時に提出すること。作業日報は甲が指定した様式を用い、乙は具体的な作業内容、作業場所、使用した薬剤等、指定する内容を確実に記載すること。

* 作業日報の記載内容

- ①日付
- ②実施予定期間
- ③作業時間
- ④作業場所
- ⑤作業内容
- ⑥所要人員
- ⑦使用資機材（軽トラックなど）の有無、及び使用台数
- ⑧責任者の明示
- ⑨対象樹木及び本数
- ⑩使用薬剤等およびその効能

- ・作業日報に記載する乙の責任者は、作業に関する一切の責任を負うとともに、当該業務にかかる専門的な技術（農薬管理指導士等）を有する者であること。
- ・作業途中の写真付の報告書を作成し提出すること。
- ・作業にあたっては十分な安全対策を講じるものとする。万が一事故等が発生した場合は、速やかに甲に報告すること。
- ・作業に伴い発生した廃棄物は確実に処分すること。
- ・作業後は甲の検査を受けること。
- ・作業後に害虫の発生や開花不良など、明らかに作業の不手際が原因で目的が達成できていない状況がみられたときは、甲は乙の負担で代替措置又はそれに代わる補償等を請求することがある。
- ・特にイヌマキやヒトツバに対しての食害（キオビエダシヤク等）がないよう十分に薬剤散布を行い、食害の発生が多発することを想定して万全の対処をすること。
- ・その他上記以外の不測の事態又は疑義が生じた場合は、甲と乙とで協議の上処理する。